

HOW TO RESERVE

コンサートチケットの予約&ワークショップのお申し込み方法

TEL 0837-63-0020

WEB申込フォーム <https://aiav.jp>

該当のイベントページより「お申込フォーム」へ



E-mail info@aiav.jp

FAX 0837-63-0021

STAGE

「山口県立劇場 ルネッサながと」公演展示情報 ※芸術村でのチケットの取り扱いはありません。

〒759-4106 山口県長門市仙崎10818番地1 公益財団法人長門市文化振興財団

TEL:0837-26-6001 FAX:0837-26-6002 HP <https://www.renaissance-nagato.jp/> E-mail info@renaissance-nagato.jp

日時(期間)	タイトル(公演/展示)	料金案内	チケット発売日
8/11(火) 13:30~15:00	バックステージツアー	●募集対象/小学生以上 ※小学生は保護者同伴でお申込みください。 ●募集人数/先着30名 ●参加料500円/1名 ●申込締切/8月5日(水)17:00迄 ※定員に達し次第締切 ●服装/舞台の移動は階段や段差がありますので、動きやすい服装・靴でお越しください。	申込受付中
8/15(土) ①9:30 西鶴一代女 ②13:20 浪華悲歌 ③15:15 山椒大夫	開催予定 上映 令和2年度優秀映画鑑賞事業 優秀映画鑑賞会	[全席自由・税込] 一日券300円	6月23日 10:00~
8/16(日) ①9:30 山椒大夫 ②12:20 雨月物語 ③14:30 西鶴一代女			
8/15(土)-9/6(日) 10:00~16:00	展示 仙崎港・引揚展【会場/文化情報ギャラリー】	入場無料 ※会期中休館日:8月17日(月)	—

※以下のイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、開催中止・延期となりました。

《開催中止》「宝くじ文化公演 森公美子コンサート〜カモナ・マイ・ドリーム〜」

《開催延期》「ルネッサながと開館20周年記念公演」

ピュアなお花と出会う
心ゆたかに...

華道家元池坊美祿長門支部
〒754-0603 美祿市秋芳町別府2935-1
TEL.0837-64-0533

安らぎの空間をお客様にご提供!

安全・迅速・親切

秋芳 美祿市秋芳町秋吉4945-6
TEL.0837-62-0033
FAX.0837-62-1578

踊りたい人の集いの館

現代舞踊 ジュニアバレエ スペイン舞踊
フラダンス エアロビック パーレッスン

満3才児〜熟年向フラダンスまで、幅広い年齢層の皆様に、
さまざまな動きを体験していただきたいと...

加藤舞踊学院

〒753-0083 山口市後河原247の1(翠明ガレリア2F)
TEL.083-922-1963

秋吉台や秋芳洞の
観光情報は

BE **秋吉台**
AKIYOSHIDAI

カルストドットコム 検索

一般社団法人美祿市観光協会
〒754-0511 美祿市秋芳町秋吉3506-2
TEL.0837-62-0115

秋吉台国際芸術村通信 2020年6月発行

企画・編集・発行/秋吉台国際芸術村

〒754-0511 山口県美祿市秋芳町秋吉50

[TEL]0837-63-0020 [FAX]0837-63-0021

[HP]<https://aiav.jp> [E-mail]info@aiav.jp

AKIYOSHIDAI INTERNATIONAL ART VILLAGE
秋吉台国際芸術村



秋吉台国際 芸術村通信

vol.86 | June.2020

AKIYOSHIDAI INTERNATIONAL ART VILLAGE



ベルセポリス〜秋吉台で聴くテープ音楽〜 2020.9.5 (sat)



夜の芸術村イメージ

index

- 秋吉台ミュージック・アカデミー2020
- The Horn Studio in 秋吉台〜ホルンキャンプ2020〜
- ベルセポリス〜秋吉台で聴くテープ音楽〜



SEMINAR&CONCERT

秋吉台ミュージック・アカデミー2020

第一線で活躍する演奏家から集中的にレッスンを受講できる、国内では数少なくなった最長15日に渡る長期セミナー。音楽家を目指す方から演奏クオリティを向上させたい方まで参加できます。

※今後の状況によって、予定している内容や開催規模が変わる可能性があります。

期間 8/3月 - 17月

講師 瀬尾 和紀(フルート)
寺田 愛(フルート)
広田 智之(オーボエ)
エマニュエル・ヌヴー(クラリネット)
瀬崎 明日香(ヴァイオリン)
中木 健二(チェロ)
大萩 康司(ギター)
小峰 航一(ヴィオラ)
菊地 裕介(ピアノ)
松尾 俊介(ギター)
福井 麻衣(ハーブ)

募集クラス フルード、オーボエ、クラリネット、ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラ、ピアノ、ギター、ハーブ

募集締切 7月3日(金)

問い合わせ 秋吉台ミュージック・アカデミー実行委員会
<http://akiyoshidai-music-academy.com/>

スペシャル・ガラ・コンサート

今年は菊地 裕介氏(ピアノ)と瀬崎 明日香氏(ヴァイオリン)、中木 健二氏(チェロ)が共演し、ベートーヴェンの名曲をお届けします。

日時 8/10月祝
開演 14:00 開場 13:30

会場 秋吉台国際芸術村コンサートホール

料金 一般3,000円 学生2,000円
※フレンズネット会員2割引

曲目 ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調 作品47(クロイツェル)
ベートーヴェン:チェロ・ソナタ 第5番 ニ長調 作品102-2
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第29番 変ロ長調 作品106(ハンマークラヴィア)
※都合によりプログラムが変更になる場合があります。

出演 菊地 裕介(ピアノ)、瀬崎 明日香(ヴァイオリン)、中木 健二(チェロ)
※未就学児のご入場はできません。



菊地 裕介(ピアノ)



瀬崎 明日香(ヴァイオリン)



中木 健二(チェロ)

SEMINAR

The Horn Studio in 秋吉台 ~ホルンキャンプ2020~

自然豊かな秋吉台の麓、音楽としっかり向き合える時間と環境の中で、第一線で活躍する講師陣とともに集中してホルンに取り組む4日間。※今後の状況によって、予定している内容や開催規模が変わる可能性があります。

期間 8/20木 14:00-23日 16:00

会場 秋吉台国際芸術村

講師 福川 伸陽(NHK交響楽団)
五十畑 勉(東京都交響楽団)
小椋 順二(京都市交響楽団)
濱地 宗(群馬交響楽団)
丸山 勉(日本フィルハーモニー交響楽団)

対象 高校生以上のホルンを学ぶ方

募集クラス(予定) ●一般クラス
●オーケストラスタディクラス
●マスタークラス

募集期間 6月15日(月)10:00~(予定)

※レッスン内容、参加料、申込方法については準備中です。詳しくはお問合せください。



福川 伸陽



(上段) 五十畑 勉、小椋 順二 (下段) 濱地 宗、丸山 勉



芸術村からのお知らせ

新型コロナウイルスの影響で、臨時の休館やイベントを中止・変更する場合があります。最新の情報は芸術村ウェブサイトをご確認ください。また、ご来館の際はウイルス感染予防対策にご協力いただきますようお願いいたします。



こちらを
チェック
してね!

<https://aiav.jp/>

CONCERT

ペルセポリス ~秋吉台で聴くテープ音楽~

芸術村に巨大な音響空間が現る!!
電子音楽の真骨頂!この轟音(ノイズ)の洪水にあなたは耐えられるか!?

日時 9/5土
開場 17:00 開演 17:30

会場 秋吉台国際芸術村 中庭(屋外)およびコンサートホール
※屋外公演のため、レジャーシートやクッション、当日の気候により長袖などをお持ちください。雨天が見込まれる場合は、コンサートホールでの開催になります。

料金 一般2,000円、ユース(25歳以下)1,000円
※フレンズネット会員2割引 ※未就学児入場不可

曲目 『ペルセポリス』 I・クセナキス作曲
『ホワイトノイズによるイコン』 湯浅譲二作曲
『ラ ファブリカ イルミナータ《照らし出された工場》』 L・ノーノ作曲

出演 有馬 純寿(エレクトロニクス)
足立 智美(演出)
太田 真紀(ソプラノ)



Photo by 松蔭浩之
有馬 純寿



足立 智美



太田 真紀

COLUMN

スペシャルコラム/有馬純寿~本公演に寄せて~

太古の昔より、音楽家、そしてリスナーは新しいサウンドを求めていた。しかしメロディやリズムなどではなく「鳴り響く音そのもの」に新しさを求めるようになったのは、蓄音機やラジオなどのメディアが発明された19世紀末以降の話なのかもしれない。そのひとつの到達点が20世紀半ばに登場した「電子音楽」という新しいジャンルの音楽だろう。

一口に「電子音楽」としてもその内容は実は幅広い。まず登場したのはテープレコーダーで録音した音を音楽の素材とし、編集・可能によって作られる「ミュージック・コンクレート」と言われる音楽制作法だ。フランスを発祥の地とするこの手法は、「音楽は人間が生で演奏するもの」という概念を壊



「秋吉台の夏」の中心的存在となった作曲家。《ホワイト・ノイズによるイコン》は彼の代表作であるだけでなく、世界の電子音楽史のなかでも極めて重要な作品だ。ホワイトノイズ(昔のテレビ放送が終了したあとに流れたザーというあの雑音)からさまざまな響きを切り出し、風や口笛、そして雷鳴の轟のような音響へと昇華させる圧倒的な響きは自然への畏怖の念さえ生み出す。

秋吉台国際芸術村のホールはイタリアの作曲家ルイジ・ノーノの晩年の大作『プロメテオ』を上演することを念頭に設計されたことでも知られる。女声と電子音響のための《照らし出された工場》は、強烈な音響と社会的・政治的メッセージが強い中期の重要作である。

そしてメインとなるのがヤニス・

クセナキスの代表作《ペルセポリス》だ。1971年のイランでの初演では、広大なペルセポリス遺跡に100を越えるスピーカーを設置して行われたという。オーケストラ、人声、そして多種多様なノイズが混ざり合う強烈なカオスの音響は原始的な祝祭をも想像させる。今回は足立智美による照明演出も加えた上演となる。その強烈な音響と光を前に、われわれは1時間の間、ただ身を任すしかないだろう。

今回は、秋吉台国際芸術村の中庭の四方八方に多数のスピーカーを配置し、オリジナルの複数の再生チャンネル音源を用いた上演という近年国内では他に例のないものとなる。この場でしか体験することできない1日限りの電子の音と光による祝祭空間をお見逃しなく。



Photo by 松蔭浩之
有馬 純寿(エレクトロニクス)